

筑波大学附属病院 公式 YouTube チャンネル開設

筑波大学附属病院は、医療過疎県である茨城県において唯一の大学病院であり、特定機能病院・災害拠点病院という何重もの使命を持つ医療機関です。国内でも数少ない高度先進医療と地域医療を両立する大学病院としてまもなく開院 50 周年を迎えます。例えば、高度先進医療では心臓外科手術もトップクラスであり、陽子線センターは国内で数少ない子供を受け入れる施設です。BNCT では、非常に難しい膠芽腫（悪性脳腫瘍）の放射線治療も提供しています。一方で、バースセンターの開設や災害時の緊急対応等、地域貢献にも力を入れてきました。また、筑波大学出身の医師と筑波大学附属病院で勤務する医師を合わせると、県内の医師のおよそ 40%を占めるなど、地域医療における人材育成においても重要な役割を果たしています。

この度、当院のミッションや魅力、将来性を発信していくことも重要な責務であると考え、映像を活用した情報発信力を強化することに致しました。病院の理念である「ハートフルな医療」とは何かをお伝えするとともに、YouTube という気軽にアクセスできるメディアを通じて大学病院をより身近なものに感じて頂きたいと考えております。

(1) 公式 YouTube チャンネルの内容

◆ 病院紹介

診療科・センター紹介

(ex. 院長対談、陽子線センター、手術部、小児総合医療センター、高度救命救急センター)

◆ 医療に関するお役立ち情報

病気の兆候 (ex. 脳卒中の早期発見)、治療 (ex. 心臓移植待機中のサポート)、薬の最新情報、健康管理のアドバイス (ex. 避難所でできる簡単体操、きょうの料理、病院の利用案内)

◆ スタッフ紹介 (ex. 医師、看護師ほかスタッフの魅力やミッションに取り組む姿勢、募集情報)

◆ 研究紹介 (ex. 医療に関する最新の研究、学会発表で注目された研究、ユニークな研究)

◆ 病院の取り組み (ex. 災害派遣、地域医療活動などの社会貢献、院内アート、イベント紹介)

(2) 心理的配慮・多言語対応

- ・病院への不安を軽減するため、小児病棟や陽子線センターのイラストなども積極的にご紹介します。
- ・海外の患者様向けに、英語・中国語・アラビア語などの字幕・音声対応を予定しています。

(3) 双方向性と YouTube の特性を活かした工夫

- ・皆様からの質問や要望に応じた動画を制作し、お子さまにも興味を持たれるコンテンツを目指します。
- ・院長対談では「手術と釣り釣りの共通点」など、親しみやすいコンテンツも提供します。
- ・YouTube の技術を活用して、メディアの方を対象に、動画・画像データの提供も可能です。

★ 筑波大学附属病院公式 YouTube チャンネルはこちら → https://www.youtube.com/@utsukuba_hosp



お問い合わせ先

筑波大学附属病院 総務課

TEL: 029-853-3519 Email: hsp.somuka@un.tsukuba.ac.jp

